

ジャーナリズム公開講座 第3期

第6回 9月24日(木) 18:30

朝野富三

元毎日新聞大阪本社編集局長



医療と介護にどう向き合うか ジャーナリズムの視点から

【講師略歴】早稲田大学第一文学部卒。毎日新聞大阪本社社会部長として日本商事・ソリブジン薬害問題を報道、日本ジャーナリスト会議 JCJ 賞本賞（1994年）、坂田記念ジャーナリズム賞（95年）を受賞。毎日新聞大阪本社編集局長を経て退職。現在は宝塚大学特任教授。著書に『「三畳小屋」の伝言—陸軍大将今村均の戦後』『ゴー・ストップ事件—昭和史ドキュメント』など。

会場 B-nest（ビネスト、ペガサート7階）

静岡市葵区御幸町3-21 セノバ前、江川町交差点前

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30～20:30（18:15開場）

入場無料、申込み順先着90名 どなたでも参加いただけます。

第3期（2015年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月30日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「戦争報道と国家機密」
- 第2回 5月29日（金）小川和久 静岡県立大学特任教授
「集团的自衛権を考える」
- 第3回 6月25日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長
「危険な週刊誌編集者」
- 第4回 8月6日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授
「平和の実現とジャーナリズムの役割」
- 第5回 8月27日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員
「リスク報道を読み解く力」
- 第6回 9月24日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長
「医療と介護にどう向き合うか——ジャーナリズムの視点から」
- 第7回 10月29日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事
「報道品質を向上させる仕組み」
- 第8回 11月26日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
- 第9回 12月17日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
- 第10回 1月28日（木）花田紀凱 月刊『WILL』編集長
「雑誌ジャーナリズムとは何か」
- 第11回 2月25日（木）お楽しみ（調整中）
- 第12回 3月31日（木）野中章弘 アジアプレス・インターナショナル代表

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603またはnishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。